

3月議会では、3つ事を対象に一般質問をしました。公益通報制度、中央土地区画整理事業、市長の資産公開です。

## 公益通報制度の運用について

2月に、職員の内部告発ともとれる、差出人のない手紙が届きました。内容は、産業用太陽光発電設備（10kW〜50kW）を導入して、事業収入を得ているにもかかわらず、固定資産税を何年も取めていない、元市役所職員がいるという事でした。担当職員に確認してみるとこれは事実で、更にこの職員は収税担当の責任者であった事が判明。悪質なので、市はこの問題にどう対処するか質問するつもりでしたが、現在、解決に向けて取り組んでいるという事なので、今回は視点を変えて質問しました。



Q 生活保護費の不正受給をきっかけに始まった、公益通報（内部告発）制度の運用状況を教えてください。

A 平成21年に、深谷市職員等公益通報条例が施行され、現在まで5件の通報があった。そのうち2件が受理され是正措置を講じた。

Q 公益通報制度は機能しているか。

A 深谷市では通報先が、外部の弁護士となっているため通報しやすくなっている。複数の通報もあるため機能していると考えられる。

Q ホームページの市長への手紙に、地方議員の口利き記録制度導入についての要望があった。自治体の職員が、議員の優越的立場による強い要望により、困惑している事に触れていたことから市役所職員からの手紙と思われる。深谷市には、不都合な事実を隠す体質があるのではないかと。

A 隠ぺい体質を無くすために、行政監察員を外部の弁護士にしている。継続的に制度の周知を図り、透明で公正な市政運営を行うよう努める。

6月までに、解決の見通しが立たなければ、私の責任において、氏名を公表するなどしたいと考えています。『市民が税金を納めたくない』と感じる事を見逃さず訳にはいきません。

## 中央土地区画整理事業について

平成10年から始まった中央土地区画整理事業の令和4年度当初予算は、5億2675万円で、残事業費は約161億円です。このままのペースで進むと、事業が完成するまでに約30年掛る計算になります。事業概要に示されている事業期間は平成10年〜令和10年、事業区域面積は23.3haとなっています。この事実を前提に、次のような一般質問をしました。

Q 現在の進捗率だと計画期間内に事業を終えることは不可能だが、市はどう決着するつもりなのか。結論を先送りしているように思えるが、見直しが必要ではないか。

A 当初計画では平成10年〜19年だったが、2回延長し、現計画では期限を令和10年度までとし、事業を進めている。今後も施行期限時の進捗状況に合わせて、期間を見直して事業を継続していく。事業規模の縮小の考えはない。

都市計画決定により、始まってしまった中央土地区画整理事業が、容易に計画変更が出来ないことは理解できます。しかし、このままでは、完成までに社会状況は大きく変化し、土地の所有者も世代交代が起こるでしょう。完成がいつになるか説明できないのに、とりにあえず約10年という期間を定め、議論することなく、多額の予算を投じ続けるこの計画の在り方に、私は少なからず疑問を感じます。



以前、私はこの計画地内の中山道沿いに、住宅が建設されていることを市はどう考えるか質問したことが有ります。個人が特定されるという理由で、発言が議事録から全て削除されました。

個別の案件を指摘するつもりはありませんが、誰でも感じる疑問をタブー視したのでは、議会の役割は果たせないと思います。

## 市長の資産公開について

以前、私は『市長が花園アウトレットの近くに土地を購入したという噂がある。事実だとすれば問題なので、調べて欲しい』と依頼を受けました。そこで調べてみると、深谷市では、政治倫理の確立のための深谷市長の資産等の公開に関する条例により、資産等報告書を作成し、それを閲覧出来ることになっていることが分かりました。現実的に秘書室まで行って閲覧するのは、ハードルが高いので、形式だけの公開になっているのではないかと考え、一般質問することにしました。

Q 報告書の閲覧という形で市長の資産公開が行われているが、秘書室まで来て閲覧した人はいるのか。

A 過去5年間で一度もないが、平成27年には2件あった。

Q ネガティブな噂が立たないように、ホームページで資産公開してはどうか。

A 多くの自治体と同様の資産公開制度であり、だれでも簡単に閲覧できるため、その考えはない。

質問後に、秘書室へ行って、報告書を閲覧しました。普通預金対象になっていないのは気になりましたが、報告書に記載されている範囲では、特に問題は有りませんでした。政治倫理確立という視点からすれば、ホームページで資産公開の方が、一歩前進と考えます。市長の評価も上がるのに、なぜそうしないのか分かりません。



### 深谷テラスパーク 15日にプレオープン

いよいよ4月15日に「深谷テラスパーク」がプレオープンになるそうです。(株)キュービリーの「深谷テラスヤサイな仲間たちファーム」は5月オープン予定。開業が遅れたことが幸いし、結果的に新型コロナウイルスの影響をあまり受けずに済んで、本当に良かったと思います。

深谷市は最近、渋沢栄一翁や畠山重忠公の大河ドラマ化等で追い風に乗っているといった声を耳にします。確かに様々なメディアで取り上げられていることもあり、盛り上がっていると感じている人も多いと思います。特に商売等で恩恵を受けている人たちはなお更そう感じるでしょう。一方で、自分の生活には、ほとんど影響がないので、『他人事にしか感じない』とか『盛り上がっていない』という声も耳にします。

アウトレットはどうでしょうか。市が当初説明したように、年間650万人の来場者は、有るのでしょうか。その来場者が、市内を回遊し、深谷市全体の活性化につながるのでしょうか。市が巨額の税金を投入したのですから、特定の人たちだけしか恩恵を受けないプロジェクトであってはいけません。いずれにしても、数年後にはある程度の結果が出る事でしょう。市は、農業と観光の振興を目的とした事業を展開するために「深谷テラスパーク」を指定管理に委託しました。どんな事業を行うかは未定ですが、ちゃんと機能するか、しっかりとチェックしたいと思います。

とにかくオープンが待ち遠しいです。

### 気になる入札結果

#### 川本複合施設電気設備工事

川本複合施設電気設備工事の一般競争入札が1月に行われ、工事請負契約の締結についての議案が3月議会で上程されました。設計金額は、2億800万円で低入札価格調査制度の対象(設計金額5千万円以上)となるため、設計金額の約7割に相当する調査限界価格(1億3980万3千円)が設定されました。応札した業者は8社で、その内の3社が、調査限界価格を下回る金額だったため、失格となりました。なぜ入札金額にこれだけの開きがあり、調査限界価格を下回る失格が、3社も出たのか気になったので、市に情報公開請求を出して、調べたいと考えています。ダンピング防止という考えは理解できますが、2千万円も安い金額で

工事が発注可能な注可能なから、それに越したことは有りません。もしこれが税金ではなく、自分のお金なら誰調べて調べたくなりますよね。

入札結果表 (○印は落札を示す。)

参加業者	入札金額	備考
	127,259,000円	失格
電気工事	137,000,000円	失格
—	137,215,000円	失格
電気	○148,500,000円	
電気工事	154,000,000円	
電機	160,000,000円	
電気	167,000,000円	
電気	202,595,547円	

(入札金額には消費税及び地方消費税は含まれていません。)

### お詫び

まず最初に、1月の深谷市長選挙において、立候補すると記者会見で発表したにも関わらず、辞退をして世間をお騒がせしたことをお詫びいたします。申し訳ございませんでした。結果的に市長選挙を無投票にしてしまい、皆様から市民の代表を選ぶという、4年に一度の貴重な選択肢を奪ってしまいました。様々なご批判は、真摯に受け止めたいと考えています。



一方で、なぜ立候補を取りやめたんだと多くの方から質問があります。差し支えない範囲でお答えします。実は私には、酪農廃業時に負った借金がまだかなり残っています。そのため、勝つ可能性が低い市長選挙に臨むことは、無謀な挑戦だと周囲からは反対されました。ところが、以前からあった、父親名義の土地の売却話が進展し、具体的に金額が提示され、借金返済のめどが立ちました。そこで決意を固め、記者会見を開いたのですが、市長選立候補が新聞に掲載された直後に、売却の話が白紙撤回されてしまいました。これを根拠に、周囲を納得させていたため、最終判断として立候補辞退を決意しました。完全に準備不足でした。

### あとがき

今、世界中の人々が一番関心を寄せている問題が、ロシアのウクライナ侵攻だと思えます。目を覆いたくなるようなニュースが飛び込んで来るたびに、悲しみと怒りの感情で胸がいっぱいになります。なぜ独裁者プーチンがロシアでは支持されるのでしょうか。いくつか理由はあると思いますが、ロシア国民が客観的な情報を知らない、或いは知ろうとしない事が上げられると思います。つまり判断をするための正しい情報が、不足しているという事です。

この傾向は、ロシア国民だけの問題ではないと思えます。現在、日本は情報があふれており、欲しい情報は簡単に手に入ります。ところが、ネットは閲覧者の傾向に合わせて都合のいい情報を勝手に提供するようになってきているように思います。つまり客観性を担保するためには、見る側の注意が必要です。

私の情報も、市民の皆様からするとあまり関心のない情報かもしれませんが、このような視点の情報も、市政の判断材料として必要だと考えています。

補欠選挙で当選した小林議員に、『あまりミルクおやじと関わらない方がいいよ』とアドバイスしている情報は、そういう人たちが知らずとも知らない情報なのかもしれません。